

2021年4月号

---

東雲研修センター ニュースレター No.31

---

いつも東雲研修センター及び公式HPをご利用頂きましてありがとうございます。

ここ1ヶ月ほど、全国各地で地震が起こっています。「次は南海トラフ地震」と言われて来ましたが、最近の揺れは全国に広がっていて、もはや日本中どこにいても安全だとは言えません。今年は東日本大震災から10年を迎えた節目の年でもありますので、今回は今一度地震災害への備えと、おすすめ最新防災グッズについて一緒に学んで行きたいと思います。

---

I N D E X

---

- 【1】 お役立ち情報……「小規模事業者持続化補助金<低感染リスク型ビジネス枠>」  
申請受付を開始
  - 【2】 研修情報……定期研修情報
  - 【3】 なるほど講座……詳しく教えて、エコ次郎先生！【防災】
  - 【4】 エコ次郎がオススメする最新防災グッズ
  - 【5】 編集後記……エコ次郎の小ネタ横町
- 

- 
- 【1】 お役立ち情報 「小規模事業者持続化補助金<低感染リスク型ビジネス枠>」  
申請受付を開始
-

4月16日より、令和2年度第3次補正予算「小規模事業者持続化補助金<低感染リスク型ビジネス枠>」の申請受付を開始しましたので、お知らせします。

#### [1] 事業概要

本補助金は、小規模事業者が新型コロナウイルス感染症の感染防止と事業継続を両立させるため、対人接触機会の減少に資するポストコロナを踏まえた新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入等の取組を支援するものです。

#### [2] 申請方法等

公募要領や申請方法、申請書類等の詳細については、小規模事業者持続化補助金<低感染リスク型ビジネス枠>補助金事務局ホームページより御覧下さい。

補助金事務局ホームページ <https://www.jizokuka-post-corona.jp/>

---

#### 【2】 東雲研修センター 定期研修情報

---

◎東雲研修センターは感染予防対策徹底中！！

東雲研修センターの定期研修は、直接のお客様だけでなく、メーカー様や関係団体、橋本総業(株)と多少でも関係のある方々でしたらどなたでも受講できます。

現在東雲研修センターで募集している研修のご案内です。特徴は、座学だけでなく研修によって現調、試運転、設置、組立などの実習が含まれていて、ホームページから申し込みが出来ます。是非ご検討下さい。

#### 【現在空きのある受講生募集中の研修一覧 (2021年8月まで)】

5月18日(火) 便器・ウオシュレット設置研修 10:00~15:00 6,000円 15名

6月3日(木) エアコン施工研修 10:00~17:00 10,000円 10名 ※セールス経由申込

## 要

6月17日(木) パッケージエアコン施工研修 10:00~18:00 15,000円 8名 ※セールス経由申込要

7月13日(火) システムバス現調研修 10:00~15:00 6,000円 15名

8月3日(火) キッチン現調・施工体験研修 10:00~17:00 6,000円 15名

8月26日(木) 便器・ウオシュレット設置研修 10:00~15:00 6,000円 15名

申し込み→ <https://www.eco-reform.org/image/pdf/160830ene01.pdf>

◎東雲で開講の研修は昼食をご用意しています。

◎受講料は税込です

---

【3】なるほど講座 詳しく教えて、エコ次郎先生！

---

## 本日のお題 【防災】

エコ娘： エコ次郎先生、こんにちは！最近全国で地震が多発してませんか？！もう東日本大震災から10年かぁ、なんて思っていた矢先に頻発してるから、ちょっと怖いな...って。改めて防災に力を入れないとですね！

エコ次郎： そうですね、本当に最近は全国各地で揺れが多く、良くスマホに地震速報が届いている気がします。いざという時のために自分の身は自分で守れるようにしておきたいですね。

ところで、エコ娘くんは「防災」とはどういう事だとお考えですか？

エコ娘： えっと、災害を防ぐっていう事ですよね？ あれ？ちょっと待てよ。地震とか大雨とかの災害って一方的にやって来るから防げないか...

とすると「防災」って一体何なんだ?! あれれれれー?

エコ次郎： おっしゃる通りで、交通事故や火災などの人的災害は、個々の注意で未然にある程度は防ぐことができますが、地震や台風などの自然災害は突然やって来るので、災害そのものを防ぐことはできません。  
しかしその起きてしまった自然災害から命を守ることはできます。  
人に害をもたらず災いをいかに回避するか、これが「防災」という事です。

エコ娘： なるほどー! すごく納得できました!  
先生、じゃあ今日は地震っていう自然災害への防災について教えてください!

エコ次郎： はい。まず、日本は地震大国ですので、揺れに強い家に住むことが基本です。日本には建物の耐久性を示す「耐震等級」という指標があり、人命を守る事&住宅を守る事を目的に設定されています。1~3まで3つのランクがあり、3が最上級です。これは今すぐにどうこうできる問題ではないので、今後住み替えなどをされる時に参考にされると良いでしょう。

次に、家具はできるだけ固定します。大地震が起きると、重い家具も容赦なく動いてしまうので、倒れて来た家具の下敷きになってしまう事もあります。特に夜中寝ている時に大地震が起こってしまうと咄嗟には動けませんので、寝室には倒れそうな家具は絶対に置かないで下さい。

あと、タンスや食器棚の扉が開いて中身が散乱するのを防ぐ、開き戸・引き出しストッパーを使用するのもおすすめです。また、窓ガラスが割れて飛び散らないように飛散防止フィルムを貼っておくのも、手軽にできる上に効果の大きい防災です。

エコ娘： 家具の固定、うちも今すぐにやらなくちゃ! 開き戸・引き出しストッパーも欲しい!! 今のを聞いただけでも我が家の防災は皆無な気がしちゃって、反省するばかりです...。できることはしっかりやらなくちゃ。

エコ次郎： そうですね。今日来るかも、明日来るかも分からないのが自然災害ですから、1日でも早い対応が良いかと思います。

防災対策を施しましたら、自身の住む町のハザードマップを確認しておき

ましょう。( <https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/index.html> )

揺れやすい地区や、最大震度予想、建物の被害予想、避難場所一覧まで掲載している市町村が殆どですので、日頃から目を通して念頭に置いておくと良いです。

エコ娘： ハザードマップっていう名前は聞いたことあったけど、そんなに色んな情報が載ってるんですね。もし自分の家が揺れやすい地区に入っていたらショックだけど、逆にそのことを知っていればより一層防災の大切さが分かるから、私も自分の町のハザードマップ見てみます！

そうだ先生、この際引き出しストッパーとかと一緒に、家に置いておく防災グッズも買っちゃおうかな〜って思うんですけど、これは絶対に持っておくべき！っていうアイテムってありますか？飲料水とか食べ物とか懐中電灯とか、みんなが知っているものは大丈夫なので、先生がこれだ！っていう最新のおすすめ防災グッズがあったら教えて下さい！

エコ次郎： はい、もちろんあります。では次の項目では、「エコ次郎がおすすめする最新防災グッズ」をご紹介しますと思います。

エコ娘： すっごく楽しみ！早速よろしくお願いしまあ〜す♪

エコ次郎： お任せください！

---

### 【3】エコ次郎がオススメする最新防災グッズ

---

もし災害で電気、ガス、水道などのライフラインがストップしてしまったり、あなたはこういった事で困るでしょうか？もし家や近隣が損壊してしまったり、どのように行動をすれば良いでしょうか？

普段の日常では思いが及ばなかった災害時に困る出来事は必ずありますので、それらを1つでも減らしておくように、ここではぜひご用意しておいて頂きたい

最新の防災グッズを4種類ご紹介します。

## [1] 非常用トイレ

昨今の全自動トイレは、電気、水道が止まれば使えなくなります。風呂の残り湯などがあれば主導で流すことも可能ですが、配管が破損していた場合には使えません。そこで非常用トイレが役立ちます。家の便器を使うものや、簡易便器を使うもの、袋タイプでコンパクトなものまで幅広いラインナップですが、ライフラインが止まった災害時ですので、排泄物を水に流すタイプではなく、凝固剤と消臭剤が一緒になっていて、抗菌効果もあり、排泄物をビニル袋に入れたまま可燃ゴミとして処理できるものをオススメします。

◎ 非常用簡易トイレ 80回セット (株式会社エムアンドティー)

<https://jp-mt.com/items/safety-toilet-2/>

◎ 防臭抗菌トイレ 50回分 (有限会社防災防犯ダイレクト)

[https://www.pro-bousai.jp/shopdetail/000000000064/?gclid=Cj0KCQjwsqmEBhDiARIsANV8H3Yz56XYx7tJdtujmwWIPQe7iF2a9BjlrkHkzBx7pdWUD9U2BIF92JoaAugWEALw\\_wcB](https://www.pro-bousai.jp/shopdetail/000000000064/?gclid=Cj0KCQjwsqmEBhDiARIsANV8H3Yz56XYx7tJdtujmwWIPQe7iF2a9BjlrkHkzBx7pdWUD9U2BIF92JoaAugWEALw_wcB)

## [2] 非常用浄水器

飲料水がない時は作りましょう。飲み水が無くなるのは純粋に死活問題。そんな時にオススメしたいのが非常用浄水器です。お風呂の残り湯、生き物が生息する池や川の水、貯蔵水、プールの水、雨水、期限切れの備蓄水などがあれば大丈夫です。浄水能力は小さいもので350L程度、大きいものだと5000Lも可能なものまで様々です。ご家族の人数に合わせて選びましょう。

- ◎ かりはな製作所 mizu-Q PLUS (株式会社かりはな製作所)

[https://karihana.com/product/mizuq\\_plus.html](https://karihana.com/product/mizuq_plus.html)

- ◎ LifeSaver Bottle (LifeSaver Japan)

<https://lifesaverjapan.com/products/lifesaver-bottle>

### [ 3 ] エマージェンシーシート

薄手の保温素材で作られた防寒用シート = エマージェンシーシートは、防水性・防風性に優れて、体を包むと体温を逃がしません。非常用として知られていますが、登山やキャンプなどアウトドアでも活躍しています。体を包んだり、床に敷いて防寒にしたりと様々な使い方ができるアルミシートや、寝袋タイプ、床専用の厚手タイプなど種類は豊富です。

冬場の災害時には絶対に持っていたいアイテムです。

- ◎ エマージェンシーブランケット (SOL)

[https://www.star-corp.co.jp/shop/products/detail.php?product\\_id=10124](https://www.star-corp.co.jp/shop/products/detail.php?product_id=10124)

- ◎ カサカサ音が少ないサバイバルシート (Eco Ride World)

[https://item.rakuten.co.jp/ecoride/sabage-125-01/?s-id=pc\\_shop\\_recommend&rtg=5f7c5e4e4011590d572677d1dc0d0d4d](https://item.rakuten.co.jp/ecoride/sabage-125-01/?s-id=pc_shop_recommend&rtg=5f7c5e4e4011590d572677d1dc0d0d4d)

### [ 4 ] 折りたたみヘルメット

忘れがちなのがヘルメット。災害時は落下物や飛散物に当たる可能性も高いので、しっかり頭部を守りましょう。日頃から家に置いておくには邪魔だな

と思う方におすすめしたいのが、折りたためるヘルメットです。コンパクトでも安全性に問題はなく、災害時に安心して使うことができます。出先で災害に遭う可能性もある為、車載用に購入される方も多いです。

◎ 折りたたみ防災ヘルメット「Flatmet2」 (ミドリ安全)

[https://ec.midori-anzen.com/shop/e/ef\\_fmet](https://ec.midori-anzen.com/shop/e/ef_fmet)

◎ IZANO 防災用ヘルメット (DIC プラスチック株式会社)

<https://www.dic-plas.co.jp/products/helmet/izano/products.html>

日頃の防災対策は、いざという時に必ず役に立ちます。そしてその時は突然やって来ます。先延ばしにせず、ぜひこの機会に防災グッズの購入、備蓄をお願いいたします。

---

○ **【5】 編集後記 ～エコ次郎の小ネタ横町～**

---

皆さま、ご無沙汰しております、エコ次郎でございます。我慢のゴールデンウィークが本格的に始まりますが、まさか2年連続でこのような状況になるとは、残念で仕方がありません。羽、伸ばしたいですね。

さて、最近私が取り入れたエコグッズについてご紹介します。仕事が忙しくてゆっくり昼ごはんを食べる暇がないな、という日や、休日に出かけて、感染対策でレストランに入るのは止めておこうと思う日などは、良く妻におにぎりを作ってもらっています。前は弁当箱に色々とおかずを詰めてもらっていましたが、食べ終えた弁当箱がどうも邪魔で、そのうちラップに包んだおにぎりや、ちょっとしたおかずを使い捨て容器に入れて、捨てて帰って来たりもしていました。ですが、私はエコ次郎。やはり反エコな行いは極力



避けるべきだと思い、どうにか弁当箱が邪魔にならない方法を考えました。

そして、折りたためる弁当箱の存在を知りました。探してみると、シリコン製で密閉できる蓋が付いている物、折りたたみカートンのように薄く畳めるサンドイッチケースという物、等々。どうやら私のように、空の弁当箱の存在に悩む人が多くいるようです。色々検討しましたが、私はやはり如何に小さくできるか、という点を重視したかったので、ポリプロピレン素材のランチボックスを選びました。この優れている点は、畳んだ時にとにかく薄くなる点と、電子レンジにもかけられ、更には冷凍もできる点です。もし私が使わなくなったとしても、タッパーとしてキッチンで役立ててもらえそうなので気に入りました。密閉蓋ではないので汁気のあるおかずは入れられません、おにぎりや唐揚げだけ、と割り切って使えば大変優れた商品です。

余りに薄く畳める(正確には組み立てていた箱を潰す、広げる)ので、クリアファイルの間に挟むと弁当箱を持っていたことを忘れ、夜の食器洗いの際に洗い忘れることがたまに傷ですが、使い捨て容器を使っていた時の罪悪感は、もう私にはありません。これからも大切に使います。

=====

[発行] 東雲研修センター <https://www.eco-reform.org/>

東京都江東区東雲 2-9-7 東雲配送センター内

営業日 月～金：9時～17時 土：応相談

お問い合わせ 03-3665-9033(本社窓口)

※送信が不要の場合は、その旨このメールへの返信でご連絡ください。

=====